

## 1. 評価結果概要表

作成日 平成21年3月29日

## 【評価実施概要】

事業所番号	1274800109
法人名	スマイルケア有限会社
事業所名	グループホームスマイル小見川
所在地	千葉県香取市野田714番地 (電話) 0478-80-0121

評価機関名	特定非営利活動法人 コミュニティア研究所		
所在地	千葉市中央区千葉港4-4 千葉県労働者福祉センター5階		
訪問調査日	平成21年3月29日	評価確定日	5月23日

【情報提供票より】(平成21年3月10日事業所記入)

## (1) 組織概要

開設年月日	平成15年10月1日				
ユニット数	2 ユニット	利用定員数計	18 人		
職員数	18 人	常勤	10 人, 非常勤	8 人, 常勤換算	16 人

## (2) 建物概要

建物構造	木 造
	2 階建ての 1 階 ~ 2階部分

## (3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	43,000円(トイレ無し) 48,000円(トイレ付き)	その他の経費(月額)	水道光熱費 25,000円, 寝具リース3,000円, 他実費	
保証金の有無 (入居一時金含む)	無	有りの場合 償却の有無		
食材料費	朝食	300 円	昼食	300 円
	夕食	300 円	おやつ	0 円
	または1日当たり		900 円	

## (4) 利用者の概要(3月19日現在)

利用者人数	18 名	男性	5 名	女性	13 名	
要介護1	0 名	要介護2	2 名			
要介護3	7 名	要介護4	5 名			
要介護5	4 名	要支援2	0 名			
年齢	平均	83 歳	最低	70 歳	最高	96 歳

## (5) 協力医療機関

協力医療機関名	国保小見川総合病院 本多病院 白十字総合病院
---------	------------------------

## 【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

在宅治療・毎日の通院介助など、入居者の医療面での必要に応じ、柔軟な対応をしているホームである。朝礼では入居者と職員と一緒に申し送りやホームの10か条を唱和している。入居者から今日は外食したい・どこかに行きたいという希望があれば、それをその日に叶えるように努めている。スケジュールにとらわれないのがスマイル小見川のモットーである。共に笑い、共に悲しみ、心の結びつきを大切にしたい日々を送っている。入居者と職員は互いに教え・教えられる間柄である。JR小見川駅より徒歩15分で、庭には入居者の楽しみである畑があり、玄関周りは季節の花を植えたプランターが並んでいる。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目	前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)
	前回評価の改善課題は、管理者が中心となり職員全員で取組んだ。「運営推進会議を活かした取り組み」では、会議で出た意見を反映して「認知症萬相談室の設置」を実現した。「同業者との交流」では近隣のグループホームと交流を始めた。外部評価の意義を理解し、全職員で自己評価から訪問調査まで一丸となって実施している。
重点項目	今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)
	自己評価を職員全員で行い、話し合うことで、改善点が明確になり、共通の認識として捉えることができた。改善点は出来ることから具体的に取り組みを進めている。外部評価をイベントとして受け止め、入居者とともに楽しみながら調査員を迎えている。
重点項目	運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)
	運営推進会議のあり方を職員が共に考え、年間計画を立てて会議の目的やテーマを参加メンバーに伝えている。開催は半年に1回で、意見には随時対応している。今年度はホームで「認知症萬相談窓口」を設置したり、学習会の企画などを行った。自治会の回覧版では、認知症サポーターやホームの現状、相談窓口の紹介等を行い、具体的に地域への情報発信に努めている。
重点項目	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)
	家族が意見や苦情を気軽に言えるよう、管理者が中心となり、職員とともに親密な関係づくりに努めている。意見・要望が出ればそれを実現するべく職員で話し合い、改善に向けて取り組んでいる。家族からの感謝を職員は実感しながら、意見や要望に対して真摯に応えている。
重点項目	日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)
	「認知症萬相談窓口」を設置し、地域の相談を積極的に受け入れている。近隣の高校で「認知症サポーター養成講座」を開催し、認知症高齢者に理解のある若者の育成に努めている。ほかにも、自治会参加、ボランティア受入れ、幼稚園・中学校・高校との交流、清掃などを通して地域と連携している。職員に地元出身者が多いことも、地域連携促進につながっている。

## 2. 評価結果 ( 詳細 )

(  部分は重点項目です )

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	( 印 )	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>. 理念に基づく運営</b>					
1. 理念と共有					
		地域密着型サービスとしての理念			
1	1	地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	「ゆっくり、一緒に、楽しく」が理念である。ホームの思いをわかりやすい言葉で表している。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	玄関にはかわいい絵と共に、理念が大きく掲げられている。入居者や、子供を含む来訪者にも親しみやすい、手作りの掲示である。職員が理念を理解し実践できるよう、採用時から研修を重ねている。		
2. 地域との支えあい					
		地域とのつきあい			
3	5	事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	「認知症萬相談窓口」を設置し、相談を積極的に受け入れている。小見川高校で「認知症サポーター養成講座」を開催した。自治会参加、ボランティア受入れ、幼稚園、中学高校との交流、清掃活動、近所づきあいなど、日常的に地域交流している。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
		評価の意義の理解と活用			
4	7	運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	全職員が自己評価を行った。ミーティング等で話し合い、改善項目に明確な優先順位をつけて改善に取り組んでいる。外部評価をホーム運営の大きなイベントと捉えて職員全員で取り組み、入居者とともに楽しみながら訪問調査を迎えている。		
5	8	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	会議は半年に1回の開催で、参加メンバーの意見には具体的に対応している。今年度はホームで認知症の相談窓口を設置したり、学習会の企画などを行った。自治会の回覧版では認知症サポーターについてやホームの現状、相談窓口の紹介を行い、地域交流を深めている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
6	9	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	制度に関する質問や困難事例などを、市担当者と意見交換し、ホームの運営に活かしている。香取市地域包括支援センターと連携し、小見川高校で「認知症サポーター養成講座」を行った。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	毎月ホーム便りを郵送し、入居者の状態変化や介護計画変更は電話連絡している。利用料を家族がホームに届けるようにして面談の機会を増やした。家族に電話する際は入居者本人が出ることもある。外出・行事の写真も家族に送付している。		
8	15	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	家族が意見・苦情を言いやすい関係構築のため、管理者・職員は家族的な関係づくりに努めている。意見や要望が出た際は職員全員で話し合い、改善に取り組んでいる。		
9	18	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	入居者の担当職員が交替する場合は、いきなりかわるのではなく、しばらくは新旧が共に対応し、入居者と馴染みの関係が出来てから異動・退職するようにしている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	新人職員はオリエンテーション後、マンツーマンでベテラン職員についてOJTを行っている。これによりホームの雰囲気や入居者個々の状態を把握している。そのほか、新人・現任向けに、毎月2～3回、研修や勉強会を実施している。		
11	20	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	タウンミーティング、連携病院主催の研修、講演会、他事業所主催の研修へ参加することで、同業者との交流の機会としている。グループホーム連絡会には年6回参加している。近隣のグループホームを見学するなど、さまざまな交流を行っている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<b>.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p>入居前にホームを見学して雰囲気馴染んでもらい、職員・入居者らと交流を図るようにしている。ホームの滞在時間を徐々に長くし、自分の居場所になるよう工夫している。入居者がホームで楽しく生活ができるよう、家族との連携も密にしている。</p>		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p>入居者本人の希望を尊重し、自分で出来ることはしてもらっている。共に笑い、共に悲しという心の結びつきを大切にしている。朝礼・食事・掃除・洗濯すべて職員と入居者が一緒に行う。生活を楽しみ、教え教えられる日々を送っている。</p>		
<b>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p>入居者それぞれの個性を最大限に活かし、希望や意向にそった生活支援に努めている。また本人ができない部分については、職員がサポートして、思いを実現するようにしている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p>センター方式アセスメントシートを介護計画にも反映している。会議における職員の気づきも取り入れ、入居者の個々の計画を作成している。</p>		
16	37	<p>現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p>ヒヤリハット記録等で入居者の状態の変化を把握し、現状に合わせて計画を見直している。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	( 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	入居者および家族の要望を大切にし、事業所の多機能性を活かした支援を行っている。在宅治療・毎日の通院介助など柔軟に対応している。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	入居者の状態に応じ、家族らの同意を得ながら医療機関を使い分けている。認知症高齢者に対して理解がある医師との連携を持つようにしている。本人及び家族の希望するかかりつけ医での通院支援も行う。		
19	47	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	ホームと提携医・家族との連携は密で、随時話し合い、方針を共有している。		
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
20	50	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	入居者の個人記録は職員のみ出入りする場所に、その他の重要書類は事務所で保管している。職員が日常、入居者の話をするにあたり、個人が特定できないような配慮も、必要に応じて行っている。		
21	52	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	特にスケジュールを決めておらず、入居者のライフスタイルを尊重して支援している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	( 印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	メニューは、料理の本や新聞チラシを見たりしながら、入居者の希望を取り入れて決めている。買物や食事の準備も職員とともに行っている。職員は入居者と一緒にテーブルを囲み、賑やかに食事を楽しんでいた。		
23	57	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入居者が自宅で入浴していた時間を踏襲し、ホームでも入浴支援をしている。希望の時間が夕方に集中するので、その時間帯に職員を多く配置して対応している。毎日の入浴も可能である。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	入居者はそれぞれ、食材の買物、調理、掃除等の役割を持っている。職員が支援してのドライブや紙芝居などの楽しみもある。		
25	61	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	入居者の納得がいくよう外出支援をしている。入居者によって希望が異なるので、個別に対応している。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	鍵はかけていない。徘徊には理由があることを、職員は理解し、支援している。鍵をかけていないので、近隣住民も気軽に訪問している。		
27	71	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	消防署および地域住民、自警団等と、日頃から連携を密にしている。災害訓練についても、様々な場面を想定して実施している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	一日の目標摂取量を定め、栄養バランスに配慮している。入居者の状態に応じて代替食を用意したり、好みの飲み物を提供して水分が確保できるようにしている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1) 居心地のよい環境づくり					
29	81	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	玄関や1、2階の壁には行事等の写真が貼ってあり、親しみやすい空間になっている。畳でくつろぐ入居者がいたり、家庭的な雰囲気である。しかし、清掃が行き届いていない部分もあった。		清掃がもう少し行き届くと、さらに良いと思われる。
30	83	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	それぞれの趣味や好みを活かした居室になっている。物の配置にこだわりがある入居者に関しては、掃除の際も、勝手に整理したりしないようにしている。		